

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ

目標達成計画

作成日: 令和7年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	身体拘束廃止・虐待防止についての委員会、ミーティングの継続。定期的な開催とマンネリ化しない様に意識付けを行っていきたい。	委員会、勉強会、ミーティングの定期的な開催と身体拘束・虐待ゼロを実行する。	委員会、勉強会、ミーティングの定期的な開催と身体拘束・虐待ゼロを実行する。虐待の芽チェックリスト等を活用して振り返りの機会も持ち意識付けを行う。	6ヶ月
2	49	近所のスーパーへの外出、地域行事への外出はコロナ禍から控えており、再開のタイミング判断が難しい状況。	花回廊への外出は継続する。社会情勢を見ながら少しずつ地域行事への参加を再開したい。	外出や地域との関わりの再開に向けて検討する。行事時のボランティアの方の受入も再開したい。	状況を見ながら
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。